

令和5年度第3四半期における公益法人等への会費支出の状況

	交付先法人名称	名目・趣旨	交付額 (単位：円)	支出先法人が定める会費一口当たりの金額、もしくは最低限の金額 (単位：円)	交付日等 (支出決定日)	支出の理由等	公益法人の場合	
							公益法人の区分	国所管、都道府県所管の区分
1	公益社団法人 日本工学教育協会	学校団体会員 会費	400,000	一口80,000	10月2,11,25日 11月27,28日	研究及び工学教育に係る最新動向の調査及び意見交換を行うため。また、企業との繋がりや連携が密にとれ、教育や人材育成についての企業の考えやニーズを知ることができ、学生の就職に関して、企業の良質な就職・採用情報が入手できるため。協会として学校を単位とした加入をルールとしているため、法人として複数口の支出を行っている。	公社	国所管
		北海道地区工 学教育協会団 体会員会費	10,000	一口10,000	10月25日			
		東北地区工学 教育協会団 体会員会費	30,000	一口30,000	11月27日			
		東南アジア・ 東アジア・太 平洋地区工学 教育協会団 体会員会費	26,000	一口13,000	9月28,29日 10月10,25日			
2	一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会	賛助会員会費	209,530	一口104,765	10月18日 11月13日	会員となることにより、一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会が実施する資格試験の受験料が値引きとなり、非会員価格で受験する際に支払う総額よりも、受験料と会費の総額のほうが安価であり、経済的利益が確保できるため。協会として学校を単位とした加入をルールとしているため、法人として複数口の支出を行っている。	-	-
4	一般社団法人 北海道中小企業家同友会	法人会費	60,000	一口60,000	10月25日	北海道中小企業家同友会が発行する北海道同友に本校の教育・研究活動状況を掲載することで広く広報するため。また、研修会への講師派遣や地元企業からの情報提供等を通じて地域社会貢献事業の推進強化に資するために、当会に所属することが必要不可欠であるため。	-	-
5	一般財団法人 オープンバッジ・ネットワーク	法人会費	385,000	一口55,000	11月8日 12月25日	国際標準規格としてのオープンバッジの発行及び運用を行うため。また、国際標準規格としてのオープンバッジを導入することで、高専教育の質向上を図るために必要不可欠であるため。	-	-
6	公益社団法人 ふじのくに地域・大学コンソーシアム	法人会費	101,000	法人会費 一口50,000 留学生支援事業負担金 一口10,000	10月11日	高等教育機関相互の連携を深め、また、行政、産業界、非営利活動法人などと広範なネットワークを形成し、県内高等教育機関の教育力・研究力の一層の向上を図るとともに、それぞれの主体が一体となって、地域社会の発展に寄与していくため。	公社	都道府県所管
合計			1,221,530					

※公益法人の区分欄の「一社」は一般社団法人を、「公社」は公益社団法人を、「公財」は公益財団法人をそれぞれ表す。